第２１回

harappa映画館 フランス映画４本立て

季節はずれのバカンス

弘前中三８Ｆ・スペースアストロ

2015年12月5日[土]

◎タイムテーブル
10:30「遭難者」＋「女っ気なし」
13:30「メーヌ・オセアン」
16:30「やさしい人」

チケット
3回券 2500円（前売のみ）
1回券 前売 1000円 当日1200円
会員・学生500円

チケット取扱い
弘前中三、紀伊國屋書店 弘前店
弘前大学生協、まちなか情報センター
コトリcafe（百石町展示館内）

主催・問合せ NPO法人 harappa / 電話 0172-31-0195 / メール post@harappa-h.org / URL.http://harappa-h.org
「平成27年度弘前市市民参加型まちづくり1%システム」対象事業 / 後援 青森県日仏協会、「弘前×フランス」プロジェクト

harappa映画館/季節はずれのバカンス

今年もharappa映画館にようこそ。

弘前市内ではもちろんのこと、青森県内初上映作品4本の上映です。ハリウッド映画やお子様映画に飽き足らない人にぴったりの、フランス映画を厳選しました。題して、「季節はずれのバカンス」。

この寒い季節にバカンス映画はないだろう、そう思われる方に聞きたい。「バカンス」という言葉に、どんなイメージが湧いてきますか？　楽しい休暇、何かすてきなことが起こるような予感がする。でもそれはいつかは終わってしまうもの。始まる前から何かしらそこはかとない寂しさがつきまとうのが、バカンスの宿命なのかもしれません。

そんな思いを胸にかみしめ、おとなの愛の行く末を、4本の映画でたっぷり満喫して下さい。

© Année Zéro - Kazak Productions

遭難者 ※「女っ気なし」と同時上映

監督：ギヨーム・ブラック
出演：ジュリアン・リュカ、ヴァンサン・マケーニュ、アデライード・ルルー
2009年／フランス／25分

フランス北部を自転車で旅行するリュックだが、小さな港町オルトの道ばたでパンクした。それを見た地元の青年シルヴァンが彼に助けの手を延べるのだが、なにやら雲行きが怪しくなる。このシルヴァンに扮する役者が、この短編を含め、『女っ気なし』、『やさしい人』3本の映画の立役者となるので、要チェック。

© Année Zéro - Nonon Films - Emmanuelle Michaka

女っ気なし ※「遭難者」と同時上映

監督：ギヨーム・ブラック
出演：ヴァンサン・マケーニュ、ロール・カラミー、コンスタンス・ルソー、ロラン・パポ
2011年／フランス／58分

夏の終わりのちょっとうらぶれた海辺の町に母と娘がバカンスに訪れる。明るくて奔放な母と少し内気な娘というコンビ。二人は地元の青年シルヴァンが管理する一軒家に宿泊し、いつしか三人は海水浴や買い物をして仲良く過ごす。やがてバカンスの終わりが近づくけれど、そこでなにかが起こるのです。

メーヌ・オセアン

監督：ジャック・ロジエ
出演：ベルナール・メネズ、ルイス・レゴ、イヴ・アフォンゾ、リディア・フェルド、ロザ＝マリア・ゴメス
1985年／フランス／135分

午前の回に、フランスの若き監督ギヨーム・ブラックの二本をご覧になった方には、今度は、フランスの知られざる名監督ジャック・ロジエのちょっとコミカルでおしゃれな映画に堪能していただきます。フランスのひなびた海辺の町に休暇に来たブラジル人ダンサーと女弁護士、加えるに電車の検札員やら土地の漁師らが繰り広げるてんやわんやをお楽しみに。

© 2013 RECTANGLE PRODUCTIONS
- WILD BUNCH - FRANCE 3 CINEMA

やさしい人

監督：ギヨーム・ブラック
出演：ヴァンサン・マケーニュ、ソレーヌ・リゴ、ベルナール・メネズ、ジョナ・ブロケ
2013年／フランス／100分

まもなく冬を迎えるフランスの静かな町トネールにパリから一人の男が戻ってくる。演じるは、『遭難者』『女っ気なし』の愛すべき俳優、ヴァンサン・マケーニュ。かつてはそれなりに名を馳せたミュージシャンだ。人気の盛りは過ぎ、若さはもはや過去のもの。しかし人生にはときに素晴らしい贈り物が差し出される。それは若い恋人だった、のだが・・・

◎チケット予約

件名を「harappa映画館」とし、お名前、電話番号、メールアドレス、希望枚数を記載の上、E-mail（post@harappa-h.org）または電話（0172-31-0195）にてご予約ください。